

令和6年度「自転車のルールや保険加入状況に関するアンケート」 集計結果の活用状況

アンケートテーマの担当部署が、アンケート結果をどのように受け止めたのか、事業にどのように活用しているのかなど、集計結果の活用状況をご紹介します。

1 アンケート結果の事業等への活用状況

自転車の交通ルールや保険加入状況、本市の自転車に関する施策に対する満足度等について、今回のアンケート結果を参考にし、啓発物の作成やX（旧 Twitter）などのSNSを活用した情報発信など、様々な方法で交通ルールや保険加入に関する周知・啓発、その他自転車施策の取組を行っています。

2 アンケートを実施した感想

今回のヨコハマ e アンケートから、自転車用ヘルメットの所有・着用状況の設問を Q6 に追加し、お伺いしたところ、自転車利用者のうち、自転車用ヘルメットを所有している人は 31.9% でした。

また、Q7 で自転車用ヘルメットを所有していない理由をお伺いしたところ、主な理由として、「エ 利用頻度（たまにしか自転車に乗らない等）」が 52.5%、「ウ 利便性（ヘルメットを置く場所がない、かさばる等）」が 41.2% で挙げられていました。今回のアンケート結果を参考に、引き続き周知啓発に取り組んでいきます。

3 担当部署の e アンケートメンバーへのメッセージ

このたびはアンケートにご協力いただきありがとうございました。

自転車の交通ルールや保険加入状況、自転車利用環境などに関する率直なご意見をいただくことができ、大変参考になりました。今後も、市民の皆様が安全に安心して自転車を利用いただけるよう、引き続き努めていきます。

また当課では、公式 X (旧 Twitter) にて自転車の安全利用や自転車活用に関する情報を発信していますので、ぜひご覧ください。

▼横浜市道路局道路政策推進課 (@y_kotsuanzen)

https://x.com/y_kotsuanzen

担当：道路局道路政策推進課

ヨコハマ e アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。